

伊勢湾貧酸素情報（第 4 報）

三重県水産研究所 鈴鹿水産研究室

伊勢湾中央部の底層を中心に確認されていた 2 mg/L 以下の貧酸素水塊は、三重県沿岸よりに分布が拡大しています。

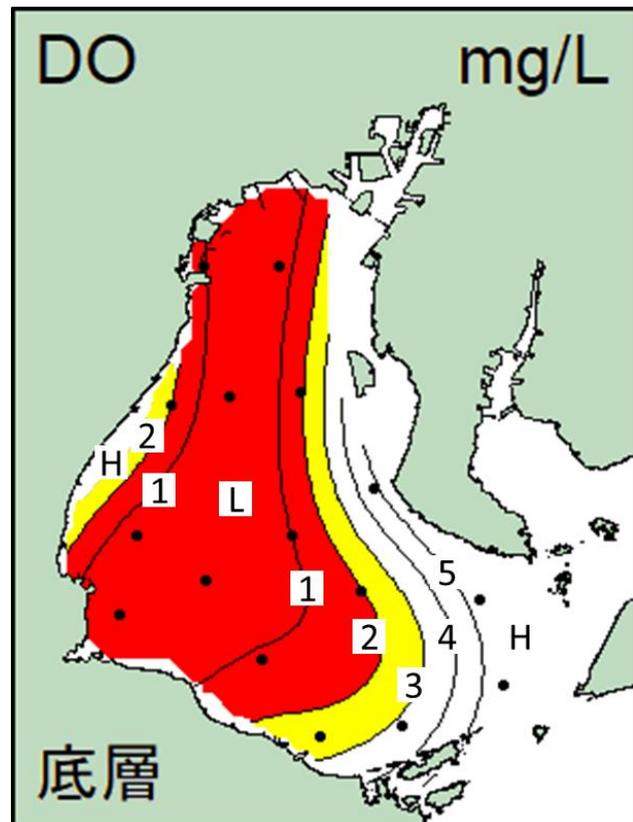
9 月 1 9 日の調査結果

9 月 1 9 日の漁業調査船「あさま」の浅海定線観測によると、水温は表層で 28.7～31.2℃、10m で 26.0～27.7℃、底層で 23.4～27.8℃ の範囲にあり、表層及び底層は平年よりかなり高め、10m は高めとなっていました。

DO（溶存酸素濃度）は表層で 5.6～12.6 mg/L、10m で 0.9～5.5 mg/L、底層で 0.04～5.8 mg/L の範囲にあり、表層は平年並み、10m は平年より低め、底層はやや低めとなっていました。

前回（9 月 3 日）、湾中央部を中心に確認されていた貧酸素水塊は、三重県沿岸よりに分布が拡大しています。

引き続き、操業にあたっては、貧酸素水塊の動向に十分に注意してください。



底層貧酸素水塊分布図